

＜その他【石巻市介護福祉課より】＞

1. 運営指導について

(1) 令和7年度の予定

① 運営指導期間（予定）：令和7年10月～令和8年3月

② 運営指導の流れ

- 実施通知送付（市→事業所） ＜運営指導約1か月前＞
- 事前提出書類の提出（事業所→市） ＜運営指導約1週間前まで＞
- 運営指導
- 結果通知の送付（市→事業所） ＜運営指導後1か月以内＞
- 改善報告書の提出（事業所→市） ＜結果通知後1か月以内＞

(2) 令和6年度運営指導結果

① 運営指導期間：令和6年10月3日～令和7年3月14日

② サービス種類別運営指導実施事業所数

| サービス種類 | 実施事業所数 | 備考 |
|----------------------|--------|-----------|
| 定期巡回・随時対応型訪問介護看護 | 0 | |
| 認知症対応型通所介護 | 0 | （認知症デイ） |
| 小規模多機能型居宅介護 | 2 | |
| 認知症対応型共同生活介護 | 10 | （グループホーム） |
| 地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護 | 1 | （小規模特養） |
| 看護小規模多機能型居宅介護 | 0 | |
| 地域密着型通所介護 | 3 | （小規模デイ） |
| 介護予防支援 | 2 | |
| 居宅介護支援 | 10 | |
| 合計 | 28 | |

③ 運営指導における主な指摘事項：[別紙](#)のとおり

2. 電子申請・届出システムによる申請・届出の受付について

石巻市では、令和7年10月より、電子申請・届出システムによる申請・届出の受付を開始し、原則として、令和7年度中（令和8年3月31日まで）に完全移行することとします。

電子申請・届出システムの活用にあたっては、「G ビズ ID アカウントの作成」や、「登記情報提供サービスの利用」が必要になりますので、以下ホームページより、「電子申請・届出システム利用準備の手引き（事業所向け）」をダウンロードいただき、よくお読みの上、準備を進めていただきますよう、よろしくお願いいたします。

☆電子申請・届出システム利用準備の手引き

掲載ページ：<https://www.city.ishinomaki.lg.jp/cont/10354000/0005/20190220132641.html>

<一部抜粋>

| | |
|------|----------------------------------------------------------------------------------------|
| P 5 | 電子申請届出システムによる申請・届出のメリット ※ 電子申請届出システムより受付可能な電子申請・届出の種類 新規指定申請、変更届出、更新申請、その他申請届出 等 |
| P11～ | G ビズ I D のアカウント作成方法 |
| P34～ | 登記情報提供サービスの利用方法 |
| P43 | 申請・届出のフロー |

☆その他参考

- ・デモ電子申請届出システム

<https://demo.kaigokensaku.mhlw.go.jp/shinsei/>

※操作の詳細については、デモ電子申請届出システムのページ右上、「ヘルプ」をクリックいただき、**操作マニュアル_（介護事業所向け） 詳細版 ver2.00**をご覧ください。

- ・厚生労働省HP（介護事業所の指定申請等のウェブ入力・電子申請の導入、文書標準化）

<https://www.mhlw.go.jp/stf/kaigo-shinsei.html>

- ・電子申請・届出システム（本番環境）

https://www.kaigokensaku.mhlw.go.jp/shinsei/index.php?action_shinsei_static_archive

3. 事前に提出いただいた質問への回答

- ・介護保険証窓口受け取りの対応を今後も継続してほしいです。現在の窓口受取の手順について説明してほしい。
- ・主治医意見書の事前受取の対応はできるのかどうか教えてほしいです。

【介護保険証の窓口受け取りについて】

介護保険証の窓口受け取りについては、今後も継続して対応します。

ケアマネジャー等が保険証を窓口で受け取ることにについて、ご家族から了解を得ていることを原則とし、電話での申出を可とします（メモは不要）。

なお、申出については、審査会日までをお願いします。

【主治医意見書の事前受け取りについて】

意見書の作成依頼については、当課から医療機関への郵送を基本とします。

ただし、至急介護認定が必要な場合など、申請者の状況により考慮しますので、その際はご相談ください。

- ・市内に住んでいる方々が当たり前に利用している介護サービスについて、半島、離島、沿岸部等の方々は必要なサービス（訪問介護等）が受けられません（遠い、範囲外等）。石巻市としてはどうお考えですか？

半島、離島、沿岸部等の方々が必要なサービスを受けづらいというものは、介護保険サービスに限ったことではなく、介護福祉課だけで対応できるものではないことから、重要な政策課題として、関係課と協力の下、検討いたします。

- ・運営推進会議を活用した自己評価を行う予定にしていますが、いまいち必要なものや提出すべきものが把握できずにいるため提出が必要なもの等指導していただきたいです。

<実施フロー>

- ・宮城県のホームページ（宮城県地域密着型サービス外部評価について）から、「自己評価・外部評価・運営推進会議活用ツール（別紙 2-2）」をダウンロードする。
- ・職員各自が自己評価を実施する。
- ・管理者がそれを集約し、活用ツールの自己評価の欄に記入する。

- ・運営推進会議において、記入した活用ツールについて報告・説明し、意見をもらう。
必要に応じて、話し合いに必要な資料を準備する。
- ・運営推進会議で出た意見をもとに、活用ツールの外部評価の欄を記入する。
- ・完成した活用ツールを事業所での掲示やホームページの公開により公表するとともに、市に提出する。

<注意事項>

- ・運営推進会議における評価を行う場合は、市職員又は地域包括支援センター職員、サービスや評価について知見を有し構成・中立な第三者（事業者団体関係者、学識経験者、外部評価調査員研修修了者等）の立場にある者の参加が必要。
- ・運営推進会議のうち、少なくとも1回は評価を実施する回をすること。
- ・外部評価を行う際は、事業所単独で運営推進会議を行うこと。
- ・外部評価を2年に1回とすることができる場合の要件の「5年間継続して実施」の継続年数には参入できないこと。

4. その他

- ・過去の集団指導の資料をホームページに掲載しますので、昨年度以前の集団指導の資料を確認したい場合は、以下ホームページをご確認ください。

<https://www.city.ishinomaki.lg.jp/cont/10354000/0003/20130311162436.html>

- ・（任意）来年度以降取り扱ってほしいテーマや本日のご質問等について、以下のフォームからお答えください（任意）。

<https://logoform.jp/f/A60HN>